

『慢性炎症性脱髄性多発根神経炎(CIDP)に対する静注製剤から皮下注射製剤への
切り替え事項における有効性および安全性の比較検討』

【目的】 静注用免疫グロブリン (IVIg) 療法から皮下注用免疫グロブリン (SCIg) 療法へ切り替えた CIDP 患者に対して、IVIg と SCIg の効果と副作用について調査する

【期間】 研究許可日～2020 年 9 月 22 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2019 年 9 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までに当院で静注用免疫グロブリン療法から皮下注用免疫グロブリン療法に切り替えられた方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：無し

情報：電子カルテ上の患者情報、検査結果、経過観察記録、等

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 薬剤部 ・ 薬剤師

研究責任者 伊東 里紗